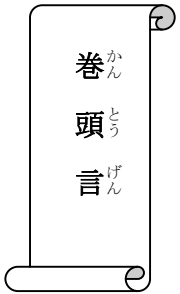


サウーデ教会女性部会報

2014年 4月 N° 278



目次	ページ
● 巻頭言 「多忙に過ぎる」	2
● 特集 「救いのあかし」	
● あかし	
● 河野節子	4
● 山口千里	6
● 山口千里	7
● 山内佳子	8
● 菅原ミヨノ	9
● 報告	10
● お知らせ	11
● 個人消息	
● 女性会・会長あいさつ	
吉加江紀子	12



「多忙に過ぎる」

丹羽美香師

ルカ十章三十八〜四十二節

わたしたち 私達は毎日「忙しい・忙しい」との言葉に追われて生活しています。気持ちもゆとりを失っている時もあります。「ああ、今日も一日が終わった」と眠りにつきます。

この箇所です。「マルタは接待のことで忙しく心を取乱していた」と記されています。「取り乱す」とは「悩まされる」「惑わされる」の意味です。マルタは接待の事によって心が余りに惑わされ、悩まされた結果として、短気となり、怒り易くなって女らしさを失ってしまつたようです。彼女はあまりに多忙に過ぎたのです。

「1」 私達が、生きて行く・本当の生活をして行くとは、どういうことでしょうか。

- ① 私達の前にある一日一日をゆつたりとした気持ちから出る微笑を持って迎えること
- ② 一歩一歩をしっかりと踏み締めて生活を営むこと
- ③ 全体を常に見つめて、向上心を持って生活すること
- ④ 物事を成すに余りに多忙に過ぎて、内なるものが語りつつあることを感謝できないような状態にしないこと
- ⑤ 全てのものを見る理性を失うことのないようにすること

- ⑥ 今日のような目まぐるしい中であって、普通の事柄と思われるようなことの中にも輝きのあることに注意を向けること
- ⑦ 他の人々と共に喜びまた悲しみ、その他のものを分かち合う精神を豊かにすること
- ⑧ 一日の終わりに、ただ自分が満足するだけでなく、たとえ大きな事ができなかったとしても一日の中に何か善いものがあり、良い事ができたという感謝をもって神様に心を向けること
- ⑨ 迎える一日も新しいこと（好事も悪しき事も）が起つても、それを成し遂げる力を下さいと全てを神様に委ね、安心して眠りにつくことです。

【2】
 私たちは「忙しすぎる」という心から逃れなくてはなりません。その方法は、

最も大切な事、最も良いこと、また最も必要であつて欠けてはならぬものを忘れているのです。すなわち「他の人のことも考えて、愛し合い、良き隣人となつて生きてゆくこと」です。他の人々と共に全てのものを分け合つて楽しい生活を続けることです。

③ 常に神様と共に居るといふ心を持つことある人が次のように語っています。

「誰でもあつても神様と共に居るといふ意識を持たない者は、神様が望んでおられる以上に忙しい生涯を送っている」

この言葉はまさにその通りです。この雑然として喧しい、多忙過ぎる現代にあつて静かな確信を持つて、全ての時も宝も最も有益に用いていくこともできるのです。



① 自分の為に時を取る事（デボーション）です。多くの人々は朝起きるとすぐ顔を洗い次の用に行りますが、その事を改めて静かな朝の一時、少し以前よりは早めに起きて祈ること、御言を味わうことです。静かに目を閉じ心に浮かんでくる考えをメモしていくならば心はゆつたりとしてきます。朝それができないうならば日中でもどこかでその時間を持つことは良いことです。夜は一日を反省しお詫びいたし、全てを神様に委ねて休みます。



② 私達は他の人々と共同生活を営んでいまして、常にと釣合い（バランス）を取つて行く事です。

確かに毎日の暮らしにおいて余りにも多くの事柄に、私達は心遣いしていることは事実です。しかし

健康維持

救いのあかし

とくしゅう



信仰の道へ導かれた
 きつかけから現在について、
 お話をうかがいました

川野節子姉



受洗日 2003/8/17

*若い時から宗教に興味をもち中でも仏教に熱心になっていた

*中国人の夫一家がクリスチャンで同居した姑に付いて教会へ

*後に、中国人中心の礼拝へ（牧師が親族）

*2003年、長男からサウデー教会を勧められる

*丹羽牧師夫妻のメッセージは短く
 簡単で心に届いた

*聖書をいただき、平仮名を頼りに読み始める
*通い始めてすぐ、ある明け方4時ごろ眠っている
と突然「イエスは私の救い主」と言う声が、
バアーと降りてきて頭の中から足の先まで
伝わっていった

*その瞬間、「私は愛されている。救われた」と
いう気持ちがいってきた

*嬉しくて嬉しくて「神の言葉を聞いた！」と外
へ出て叫びたいほどの喜びに満たされた

*そのことで美香師に受洗を勧められ決意
受洗後

*思い煩いがスツキリし生まれ変わったと実感

*神は本当におられイエスは救い主だと確信

現在では、

*心が落ち着いて、何が起きてもまずは自分を
改めようと神に心を向け祈れる

いと祈られている。

最近では、孫娘のゆみちゃん(1歳5ヶ月)と揃
って教会へ。「更に喜びと幸せに満ちた時間です。
孫には信仰を受け継いでもらいたい。すべては主に委
ね祈るのみ」と目を細める。

キリストは生きておられる

新聖歌257

主イエスは私たちの

罪ゆえ十字架で

あがないの道開き

よみがえられた救い主

キリストは生きておられる

わがうちにおられる

すべては御手の内にあり

今日も励もう 主に守られ



*奉仕もできない私がどうしてこんなに恵まれ
愛されているのかと感謝する日々
*長男夫婦に初孫が生まれ、共に教会に通え
ることが一番の楽しみ

祈りの課題

*次男夫婦が再び教会へ行くように



川野姉は「両親を早くに亡くしたせい、いつも
心の中で『何か』を探し求めている」という。しか
し、どこへ行っても明確な答えは得られず、やつとサ
ウーデ教会でそれを掴んだ。「キリストこそが私の
救い主であることを、丹羽牧師夫妻は親切に分かりや
すく教えてくださった」と感謝いっぱい話される。ま
た、主からの直接の語りかけは、現在の信仰生活に
おいて大きな支えとなっていていそう。これからも
クリスチャンになったからこそできる生き方をした

山口千里姉



受洗日 2009/4/12

*実姉(森とし子姉)の家庭集いに誘われて

*日本語が十分ではないので遠慮したいと

思っていた

*しかし、熱心に姉が頼むので2008年ごろか

ら行くようになる

*聖書の内容は難しいと思っただ、美香師の

話に感動した

*美香師に勧められ礼拝へ、そして受洗

現在では、

*先生方とみなさんに励まされ助けられ感謝

*集会にはなるべく参加するようにしている

祈りの課題

*不安がある健康状態もお委ねできるように



「何度か行ったブラジル教会には馴染めない」と

感じ興味が持てなかった。でも、丹羽牧師夫妻を通して日本語で語られるメッセージには心が動かされました。夫妻の優しく暖かい心遣いも有難く、今も変わらないその態度に励まされます」と、山口姉。「洗礼を受けてもう5年も経つのに、まだ何も分らないんです。だから少しでも教えていただきたくて」と、様々な集会に参加される姿勢は、信仰に對しての謙虚で真剣な気持ちの表れに他ならない。また、「皆さんを見習いたい一心で」と、できる奉仕にも積極的に取り組んでおられる。常に控えめで謙虚な山口姉の言動に主からの賜物を見る。



した。幸せです。大事に厳しく育ててくれた養父母を見送って、一昨年には病床洗礼を受けた夫を天に見送りました。私は勉強もできなかったし、ぼんやりしているの養父母や夫、子供にも十分にしてやれなかったのではないかと、いつも申し訳なく思い胸が痛みます。振り返ると、働き通しで苦労の多い道でしたが、多くの人たちに助けられて来たことを神様から教えられ感謝しています。スーパー(Supermercado)で働いていた時、足の痛みをこらえ仕事をしていたら、客だった日系人の医者が「自分が手術をしてあげるから来なさい」と見るに見かねて声をかけてくださいました。「お金は心配いらない。あなたが治ってくればいい」と言われるままに手術してもらい、その後、もう優しく世話をしてくださいました。自分の力ではどうにもならないことでも、こうして何度となく助け

あかし



神様を信じて

山口 千里

私は6人兄弟の末っ子として生まれましたが、生後8ヶ月で実母が亡くなり、すぐに養女へ出されました。そのことは9歳になるまで教えてはもらえず、学校では「もらい子、もらい子」とからかわれ、いつも泣いては養父母を困らせていました。今でもその頃の寂しさのような複雑な想いが、心の奥底にあるのではないかと思います。結婚して、家族・養父母と共に1996年にサンパウロへ越してから実の兄妹たちと親しく交わるようになりました。みんなとても親切に世話をしてくれました。特に子供たちをよく可愛がってくれましたので心から感謝しています。お陰で素直に育ってくれま

られ感謝の日々を送れるのは神様のお陰だと思えます。正直、神様やイエス様のことはまだよく分かりませんが、信じ救われた感謝だけがあります。だから、もつと神様のことを知りたい、分かるようになりたいと願い、礼拝や集会に出させていただいています。また、私の心の中にある辛くなるような想いを神様に献げることができたならと思っています。

御言葉に導かれ

山内 佳子

年の初めにいただいた聖句
まことに、主は、ご自分の民を見放さず、ご自分のものである民を、お見捨てになりません。
詩篇九十四・十四(新改訳)

振り返ってみるとき、1979年に家族で教会に行き始めいろいろな人生を通して、今、サウデー

教会で恵まれた教会生活を送れていますのは、すべて神様の憐れみのゆえと感謝しています。

8年前、娘に孫の世話を頼まれサンパウロに移りました。孫は2歳半の子の下に男女の双子が生まれたのですが、男の子の方は心臓に問題があったため世話が大変でした。長男夫婦は私の身体を気遣って土曜・日曜は自宅へ連れて行き休ませてくれました。神様はこのような試練にも耐えられるように備えてくださいました。今では孫も大きくなり、願い祈っていた教会にも行くことができるようになって礼拝を守る日々です。サウデー教会は、日本語で御言葉を伝えてくださる愛と恵みに満ちた教会です。

神様は私をお見捨てにならないで、これまで導いてくださいました。

これからも、うなじのこわい民とならないで、素直に主に従いたいと思います。

あがな 贖いのゆえに 菅原ミヨノ

おそ
恐れるな、わたしはあなたを
あがなつた。
わたしはあなたの名を呼んだ、
あなたはわたしのものだ。

イザヤ四三・一

神様はこの小さき者をも見いだ
しお救いくださいました。

ある日のこと、御言葉を求め祈りました。すると神様はお答えくださった。この御言葉によって喜び満たされ感謝いたしました。それ以来、生きていつも共に居てくださる神様を二筋に信じ、すがつてまいりました。現在九十二歳。この歳まで生かされてきた過去を振り返ってみますと、我ながら不思議です。ただ言えることは、神様を信じ従うことよって今があるということです。神様は信ずる者を辱め給うお方ではありません。共にあり守り導いてくださる

お方です。主の御名をほむべきかな。ハレルヤ・アーメンです。この真の神様を一人でも多くの方に信じていただきたいと祈り願っています。また、神様ご自身もそれゆえ時を長く待つて待っておられるのではと思わされます。

幼い頃に神様を知ることとはとても大切だと思えます。私は幸いにして日曜学校で神様のお話を聞いて育ちました。そのお陰で結婚してから後もいろいろと必要で通らなければならぬ人生の山坂がありました。導かれ守り貫いてくださいました。ただただ感謝いたしております。そんな神様の恵みを一つ一つ思い出す毎日を過しながら、今が一番幸せだと感じています。一つ思いで優しく労わり世話をしてくれる子供・孫たちに囲まれ本当に幸せです。これは信仰による家族の一致であることを思い知らされて

いるようで感謝にあふれます。

今、右足が弱り痛みを覚えていますが、この歳になるまで全身を支えてくださったのですから感謝です。これからも、すべてを神様の御手におゆだねし、祈り感謝する日々を送りたいと願っております。



報告 ほうこく

*希望の家 支援奉仕 スタッフ17名

2月22日 朝7時より、当教会厨房にて

ちらし寿司100人分と、パステス250個

ほか、支援金として1000レアル

(有志献金ならびに女性部の通常会計から)

衣類や日用品、要望のあったオムツも多くお届け
できました。ご協力いただきました皆さま
ありがとうございました。

お知らせ

*連合女性会50周年記念 一日研修会

6月19日(木曜日)サウーデ教会(ホ語会堂)

午前8時半より受付開始 午後3時半まで

会費/20レアル(弁当代込み)受付にて当日払い

講師/丹羽美香師

テーマ/エベネゼル感謝

申し込み/6月8日まで(各女性会でまとめて)

*ジアデーマ地区の家庭集会は、

大園家と水上家とで隔月に行うようになりました。

ちなみに、5月は水上家での集会です。

個人消息

*召天者

栗林俊視兄 12月09日 (享年86歳)

小野田宏兄 12月10日 (享年85歳)

各奉仕部 責任者

会長 吉加江紀子 (敬称略)

補助 丹羽美香

会計 吉加江紀子/宮谷テル子

書記 長谷川美代枝

女性部会報 蛸井恵子/小原知子

伝道奉仕 小原知子/ (監修・丹羽美香)

誕生日カード・週報発送 吉加江紀子

訪問・電話 藤木耐子

電波・トラクト 小原知子

マルタ部

食事準備 原田泰子

コーヒー準備 中山輝子

活花 加納信子/水上すみ子/吉川節子



賛美 中山輝子 (役員会より依頼)

ほか部員 向高悦子/土屋礼子

大園信子/加納信子

吉加江紀子 (女性会会長)



この度、当教会女性会会長にといわれ、こんな未経験で何も知らない私がとんでもないと一度はお断りいたしました。美香先生の指導の下に「一緒にがんばりましょう」と言われてお受けするにいたしました。この女性会は50年前に発足され、長い歴史の中で色々な移り変わりを経て今日まで継続されていることに對して、これからの任務として大きな責任を感じています。

この奉仕も神さまの私へのご計画の一つとして受けとめ、神様を第一に信じ、委ね、導かれて、女性会の向上、また兄弟姉妹がこの教会生活が楽しくなるように努力いたしたく思っておりますので、丹羽先生、美香先生、女性会の皆様、今後何かお気付きの点、足りないことがありましたら教えてください。新聖歌233 驚くばかりの恵みなりき この身の汚れを 知るわれに 一番好きな賛美歌ですが、信仰生活に入ってこの御言葉通りで、神様が私を選んでくださったこと に対して心から感謝しています。

教会ホームページより会報や礼拝メッセージ 教会の様子がご覧いただけます http://saudekyoukai.jimdo.com/